

【学校だより】



はまなつめ 第5号

令和5年5月26日(金)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～』

5月21日(日)の運動会へのご参観ありがとうございました。おかげさまで、昨年に引き続き、今年度も絶好の運動会日和となりました。保護者の皆様には、運動会当日は、PTA 競技をはじめ様々に会場を盛り上げていただきました。また、15日の除草作業、20日(土)の会場準備、運動会後の後片付けへのご協力もありがとうございました。

おかげさまで、子どもたちは、「笑顔かがやけ川原っ子」の運動会スローガンのもと、最後まで頑張り、盛会のうちに

運動会を終えることができました。これも皆様のお力添えによるものと感謝申し上げます。

本校のホームページ上に多くの運動会の写真を掲載しておりますのでよろしかったらご覧ください。



引き渡し訓練について

6月24日の土曜参観日に、「引き渡し訓練」を予定しています。ご理解、ご協力をお願いします。

2011年3月、東日本大震災の発生時には、避難した児童を無事に保護者に引き渡すことに苦勞をした学校がたくさんあったそうです。例えば次の①～④のようなことだそうです。

①電話やメール等が不通となり、保護者との連絡が取れない状況の中、児童の安否を確認できない不安から、たくさんの保護者が自家用車で学校に押しかけ、道路の大渋滞を引き起こした。保護者は動きがとれず、結果的に引き渡しにたいへんな時間を要した。

②引き渡しのルールがつけられていなかったため、なかなか保護者が迎えに来ず、学校では、教職員が付き添い、集団下校で家に帰ってしまった。しかし、帰っても家に誰もいない家庭では、余震が続く中、児童がたいへん不安な思いで保護者の帰りを待っていた。

③震災当日、担任が不在であったため、担任外の教員が対応したが、保護者の顔がわからず、引き渡しに時間がかかった。

④引き渡しカード(名簿)に記載のない人が児童の引き取りに来たために、引き渡しをしなかった(児童も知らない人のため、不審者との区別ができなかった)。

以上のようなことを教訓として、緊急時に保護者(引取者)に対して確実に児童を引き渡すことができるように訓練しておくことは大事なことだと考えています。そこで、次のように計画しています。

①学校安心メールでの連絡

・今回の訓練では次のようなお知らせを8時30分頃、学校安心メールで保護者の皆様にお知らせします。(当日、子どもたちは通常のように登校させてください。)

<連絡内容例(学校安心メール)>

件名：緊急！川原小児童の引き渡し実施

本文：本日前午8時頃、川原小学校近くに包丁を持った男性が歩いているという目撃情報がありました。児童の安全確保のため、これからすぐに保護者(引取者)への引き渡しとします。できるだけ早く体育館へお迎えに来てください。

なお、お車での迎えも可能です。お車で来られる際は、運動場の所定場所に、川原小教職員の誘導に従い、運動場に車を駐車し、体育館へお越しくください。徒歩の方は直接体育館へお越しくください。ご協力をお願いします。

このメールを受け取られましたら、**開封確認ボタンをクリック**し、車または徒歩で学校へお越しくください。車で来校された時、今回は、運動場入口付近と運動場内で本校職員が誘導しますが、実際には、誘導できない状況も考えられます。今回の訓練の要領を覚えていただければと思います。

また、今回は事前に訓練への参加の可否を保護者の皆様に確認いたしますが、実際は、すぐに迎えにくることが難しい方は、学校へ電話連絡をお願いします。加えて、安心メールの開封が確認できない保護者の皆様へも電話連絡いたします。

②引き渡し場所での引き渡し方

体育館入口職員へ迎えに来たことをお伝えください。担当職員が、事前に提出いただいた引き渡しカード(**本日子どもたちに配布しています。**)で確認いたします。(子どもたちは、年長学年の兄姉のところに集まっています。)

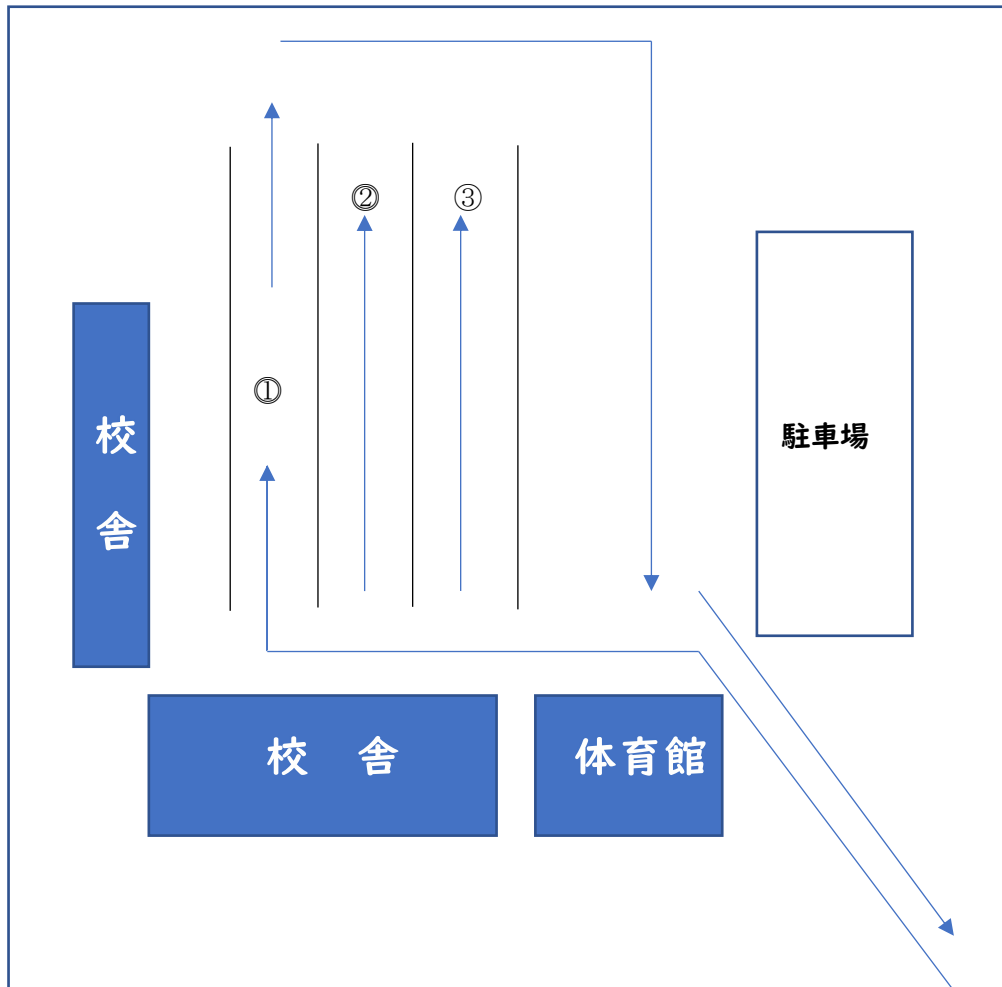
その後、実際には、保護者(引受人)は児童と一緒に帰宅します。今回は、保護者の皆様の車内あるいは学校が指定する待機場所で一定時間待機をお願いします。

③訓練の終了

9時15分(2校時)から道徳の授業参観を予定していますので、その10分前くらいに、訓練終了の校内放送を流します。放送の案内にしたがってお子さんと一緒に移動していただき、各学級の授業をご参観ください。

④4校時終了後、車で来校された保護者の皆様はお子さんと車での下校を可能といたします。帰りも訓練の一環として、誘導にしたがって下校ください。

⑤車で来校される際の動き



⑥体育館での引き渡し

